

# 伊達中学校 第3学年だより *Finale-最終章-*

No.4 2 (最終号)

令和6年3月12日発行  
文責 学年主任 八巻和浩

## ご卒業おめでとうございます

明日3月13日(水)は、いよいよ卒業式です。コロナ禍真ただ中の令和3年4月に入学した卒業生87名が、慣れ親しんだこの学び舎を巣立つ日となります。

全員、心も体も大きく成長しました。入学当初はまだまだ中学校生活に不慣れでしたが、今や立派な「伊達中学校の顔」になりました。そのような皆さんとお別れするのは寂しいのですが、新しい目標に向かって大きな一歩を踏み出す皆さんを、私たち伊達中学校教職員一同、応援していきたいと思えます。

これからの生徒の皆さんの人生が、多くの喜びと感動で満ちあふれることを祈念申し上げ、学年だより最終号を閉じさせていただきます。保護者の皆様には、3年間大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。

<3学年担当より>

<p><b>学年主任 八巻 和浩</b> 皆さん、ご卒業おめでとうございます。3年前、主任兼担任として皆さんと初めて出会った時が、つい昨日のこのように思い出されます。皆さんと喜怒哀楽を共にしたこの3年間は、私にとってとても大きな思い出になりました。 これからは、それぞれの夢や希望に向かって歩いていくこととなりますが、伊達中学校で過ごした3年間で心の支えとして、頑張ってください。 皆さんは、素晴らしい仲間です。 <b>BRAVO!!!</b></p>	<p><b>3年1組担任 川又佐知子</b> ご卒業おめでとうございます。2年間という短い時間でしたが、授業が本当にやりやすい、そしてやりがいのある学年でした。ディベートやスピーチ、プレゼンテーション、タブレット端末の活用とともに、新たな国語の授業について、考えさせられる毎日でした。 多面的なものの見方を手に入れたみなさんだからこそ、日々移り変わる新しい時代を切り開いていけると信じています。「歩く人が多くなれば、それが道になる。」希望を叶える近道を、みなさんはもう知っているはずで。2年間ありがとうございました。</p>	<p><b>3年2組担任 佐々木智子</b> ご卒業おめでとうございます。コロナ禍や不安定な世界情勢の中でも、家族や友人に支えられ、成長する姿を見るたび元気をもらい私自身も成長した2年間でした。 4月からは、それぞれの選んだ道を歩き出します。共に笑い、泣き、汗を流した仲間との思い出は心のエネルギーになってくれます。そして、本気で頑張るみなさんの応援団の一人として、これからの活躍を心から願っています。支えてくれる家族への感謝を忘れず、素敵な大人となって再会できることを楽しみにしています。</p>
<p><b>3年3組担任 高野 幸恵</b> ご卒業おめでとうございます。 3年間、この学年を担当することができ、たくさんの幸せをいただきました。本当にありがとうございました。 中学校の3年間があっという間だったのと同じくらい、高校の3年間もすぐに過ぎていきます。自分の夢の実現のために、これからも努力してほしいと思います。みなさんの活躍を楽しみにしています。 保護者の皆様にもたくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。</p>	<p><b>3年6組担任 佐々木珠水</b> ご卒業おめでとうございます。 2年前に伊達中に着任した時からこの学年で皆さんと一緒に過ごした時間は、とても充実して一緒に楽しい日々でした。一緒に授業を受けることもたくさんありましたが、みなさんの成長には本当に驚くことばかりでした。良い仲間との出逢いを大切にしてほしいと思います。 卒業してからも、可能性を信じて諦めず、たくさんのごことにチャレンジして過ごしてほしいと思います。 ありがとうございました。</p>	<p><b>3年副担任 酒井 克幸</b> この時期になると、3.11大震災当時のことを思い出さずにはいられません。日々の当たり前なことや生きていることそれ自体が有り難いと感じた日々でした。今回の能登地震に際し、学年費の返金分を募金として被災地へのご提案、そして多くの方々からのご賛同、思わず感涙いたしました。このような学年に入れていただき、素敵な子どもたちと過ごさせていただきましたことに感謝いたします。 皆様のご健勝と今後のお子様たちのご活躍をお祈りいたします。</p>

**卒業生のみなさん、たくさんの笑顔と感動をありがとう！**

